

2018年度日本建築学会大会(東北)学術講演会
構造部門(鉄骨構造)

若手優秀発表賞

巽 信彦 殿

22663 露出柱脚と基礎コンクリート間の応力伝達に着目した研究 その1 研究目的と部材実験の計画

あなたの研究発表は 日本建築学会大会学術講演会において とくに優秀なものと認められました よってこれを賞します

2018年11月30日

一般社団法人日本建築学会 構造委員会
鋼構造運営委員会

主査 井戸田秀樹

